

令和4年度から新高等学校学習指導要領が実施されるのを機に、高等学校はリニューアルし、新たな歴史を築いていきます。改編のポイントは全面的な共学化と多様な学びを可能にする普通科のコース細分化です。時代の潮流を見据えた改革であり、建学の精神や教育理念は不変です。これまでの伝統と使命を貫きつつも時代に即した教育を展開していきます。今回は改編の主なポイントをお伝えします。

全面共学化

今回の改編で、すべて科とコースが共学になります。

学びの多様化に即した編成

普通科 多様な学びが可能な4つのコースを設置

特進コース

- 応用力を身につけ、国公立大学や難関私立大学進学を目指します。
- 週3日、7時間授業を実施。
- 進学土曜講座のほか校外学習合宿を実施。



進学コース

- 進学を前提とし、必要な学力を基礎から養成します。
- 小論文・面接などを用いた多様な入試にも対応。



教養コース

- 将来設計を考えながら進学を目指すコース。パソコン活用などビジネスに即した知識・技術、社会人に必要な教養を身につけます。
- 体育の授業が充実し、スポーツに関心がある人にも適しています。
- 系列の愛知みずほ大学との連携により内部進学に有利。



生活文化コース

- 家政系・栄養系・保育系の大学・短大・専門学校への進学を目指すコース。
- 衣食住・保育・パソコンなど家庭分野を広く学ぶ授業が充実。
- 系列の愛知みずほ短期大学との連携により内部進学に有利。



商業科 職業意識を高めつつ多様な進路選択にも対応

- 企業の即戦力として活躍できる人材を育成する一方、進学希望者には経済・経営系への進学をサポート。
- 簿記・電卓・表計算・文書作成・ビジネスマナーなどの専門科目が充実。資格取得を力強くサポート。
- 全員にインターンシップを実施。

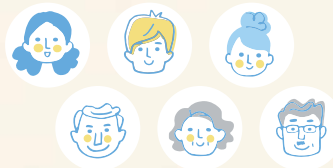


TOPIC MIZUHO



久しぶりの再会に笑顔の花咲く 《同窓会総会》

第7回愛知みずほ大学同窓会総会が令和3年11月27日(土)に開かれました。前回(第6回)の開催は平成30年でした。総会は3年ごとに開かれており、第7回は本来なら令和2年に開かれる予定でしたが、コロナ禍により1年持ち越されました。久しぶりに再会する同窓生のみなさんは、始終笑顔で近況報告を中心に話に花を咲かせていました。



特別な思い出づくりに 《校外学習&ミニ運動会》

令和3年12月22日(水)に、3年生は校外学習(長島スパーランド)が、1・2年生は校内でのミニ運動会が行われました。文化祭や体育祭をはじめ当初予定されていた行事がコロナ禍で次々と中止されてしまった中、1つでも特別な思い出を作ってもらおうと今回のイベントが実現しました。



きらり☆MIZUHO

部活動の実績(高校) インターハイ第5位入賞 (フィギュア競技男子個人)

令和3年度全国高等学校総合体育大会フィギュアスケート競技(青森市 盛運輪アリーナ 1/17~1/21)で2年生の菅田知己くんが男子個人総合で第5位に輝きました。大会には他に石田利子さん(3年生)、丸地彩月さん(2年生)、河江寿々見さん(1年生)も出場しました。



左から 菅田くん・丸地さん・石田さん・河江さん

スケート部

瑞想録

「コロナ色」の日常が2年以上続いています。「新た」と思っていた生活様式が「当たり前」になりつつあることに憂いを覚えます。そんな時世にあっても、細きを失わない学園の生徒や学生たちを見ていると励まされます。今号でご紹介した若者たちの様子がみなさんにとっても元気の素となれば幸いです。



「とっておき MIZUHO」(大学・短大・高校) ……	1・2・3
「新生 MIZUHO」(高校) ……	4
「TOPIC MIZUHO」(大学・高校) ……	5
「きらり☆MIZUHO」(高校) ……	5
「瑞想録」 ……	5

卒業と入学。春は別れと出会いの季節です。別れも出会いも「旅立ち」。旅立つ先が希望の光で輝く世界であることを祈るばかりです。

新年度、高等学校は改編により、新たな旅立ちの一步を踏み出します。特集の学園の連携事業と併せてお伝えします。



インターハイ
フィギュアスケート競技
男子個人総合5位に入賞した
菅田知己(ぼんぼんはるき)くん



とっておき
MIZUHO

広がる連携の和

今回の「とっておき」は、学園の連携事業の現状です。以前から学内外を問わず力を入れてきた学園の連携事業ですが、そのネットワークは地域、企業、行政へと広がりを見せています。また、交流を通して卒業生と在学生（在校生）との絆も強まるばかりです。学外の各方面と協力して図る「調和」、卒業生とのつながりを深める「親和」。「連携の輪」ならぬ「連携の『和』」を3面にわたってご紹介します。

オレンジリボン キャンペーン

2021年11月

※児童虐待防止の象徴する
オレンジリボンを配るキャンペーン

瑞穂区役所での「オレンジリボンキャンペーン」の広報活動に、短大生3名と教員1名が参加しました。このキャンペーンでは、短大2年生の山口智咲さん（養護教諭コース）がデザインした「ミニのぼり」が区内の保育園、小中学校、福祉協議会などに配付されました。



活動中の学生たち



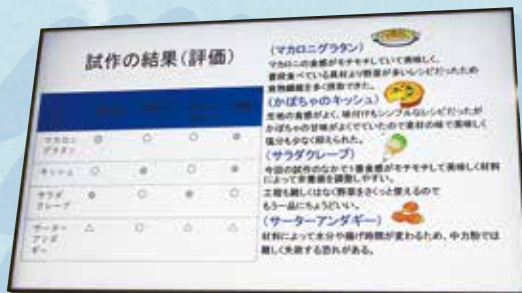
職員・ボランティアの方々と

山口智咲さんデザインの
「ミニのぼり」

商品開発

2021年12月

愛知県経済産業局産業部が主催している「愛知ブランド企業に学ぶものづくり」講座で、今年度は短大食物栄養専攻1年生が「実践栄養指導演習」科目内で「金トビ志賀」（蒲郡市）と、コラボして「うどん粉使用の商品開発」提案を行いました。



社会実践

2021年9月



たからうらこども園

園児たちに
挨拶をする学生たち



慶和幼稚園

花表こぼと保育園



「食事のマナー」について教える学生たち

食育ゼミ

2021年12月

短大現代幼児教育学科の「社会実践」の授業では「たからうらこども園」「慶和幼稚園」と、また「食育ゼミ」では現代幼児教育学科と食物栄養専攻の学生が「花表こぼと保育園」「高田幼稚園」と、それぞれ連携。学生たちにとっては子どもたちと直接触れ合う貴重な体験となりました。



現代幼児教育学科卒業生（瑞穂高校出身）の
エプロンシアター*実演

*舞台上に見立てた
エプロンを用いて
演じる劇



慶和幼稚園理事長（右端）の
話を聴く学生たち



生クリームからチーズを作る
体験をした園児たち

高田幼稚園

卒業生就職相談会

2021年11月27日



卒業生就職相談会

令和3年11月27日（土）に「卒業生就職相談会」が開かれ、在学生の就職相談のために、大学・短大の卒業生34名が様々な職種・業界から集まってくれました。また、短大では、相談会終了後に「在学生と卒業生との交流会」が開催されました。



在学生と
卒業生の交流会



ヤングサポーターみずほ

2022年
1月

瑞穂区内7つの高校が協力して取り組む地域活動「ヤングサポーターみずほ」に、高校の生徒会執行部が参加しました。今回は名古屋市立大学の学生も加わっての意見交換会が行われました。交換会ではSDGsのゲームを交えて、名古屋のまちづくりや現状の問題点などについて話し合いました。



高田学区成人式

2022年
1月

成人の日の1月10日（月）、高田小学校（瑞穂区）で開催された成人式で、高校の吹奏楽部が祝賀演奏を披露しました。高田学区の成人式には毎年招かれていますが、昨年度はコロナの影響により披露できなかったため、2年ぶりの祝賀演奏となりました。

